

スクール・ポリシー（学校名：青梅総合高等学校（全日制課程））

<p>グラデュエーション・ポリシー</p> <p>① 3年間の教育活動とおして、総合学科としての理念を具現化するために、グランドデザインに示した育成すべき10項目の力を重視した意図的・計画的なキャリア教育を創出する。</p> <p>② 公共の場でのマナー・ルール、TPOを踏まえた身なり、所作、相手の立場に配慮したコミュニケーションができるなど、自律し、主体性をもった生徒を育成する。</p> <p>③ 養護教諭、特別支援コーディネーター、カウンセラー、精神科医との連携の下、教職員が生徒理解に努め、心と身体の健康づくりを推進する。</p> <p>④ 地域自治体、各種団体等との連携を図り、イベントへの参加、公開講座の実施等の社会貢献活動、奉仕体験活動、ボランティア活動を推進し、協働力を身に付ける。</p> <p>⑤ 訪日外国人高校生の受け入れ、姉妹校であるドイツ・カントギムナジウム校との相互交流、さらに海外修学旅行の実施等、生徒が直接外国人と触れ合う機会を作ることにより、日本の伝統文化への理解を深め、外国の文化を理解しようとする態度を育成し、表現力、応用力、探求心を身に付ける。</p> <p>⑥ 特別支援教育の推進・充実を図るとともに「コミュニケーション」「感情のコントロール」「自己理解」などが苦手な生徒に対し、その実態に応じた指導を行い、一人一人の学習上・生活上の困難を改善・克服をさせ、将来の社会自立や社会参加を目指す。</p>
<p>カリキュラム・ポリシー</p> <p>① 全ての教科において、主体的・対話的で深い学びを通して生徒の思考力、判断力、表現力を培い、実現力を身に付ける。開拓精神をもって自ら考える生徒を育成する。また、電子端末を活用するなど家庭学習を習慣化することにより、探究力を身に付け、生徒の確かな学力の定着を図る。</p> <p>② 農業必修科目を学び、自然や環境に触れ体験することにより、食・農・環境についての理解を深めさせる。また、家政系科目の体験的な学習により、食育、保育、看護、介護、福祉について考えさせる。部活動の充実・活性化を図ることにより、生活習慣の確立と学習の仕方や学習に取り組む姿勢を徹底し、学習との両立を定着させる。また、部活動、特別活動等とおして、コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立を図り、社会性や帰属意識、安心感を育てる。</p>
<p>アドミッション・ポリシー</p> <p>本校の教育理念に共感し、学びたいという強い思いをもち、以下に示すような生徒の入学を期待している。</p> <p>① 本校での様々な学習や体験を活かし、大学進学をはじめとする多様な進路実現に向けて真摯に取り組む生徒。</p> <p>② 得意としてきた教科があり、それを伸ばす意思をもつとともに、幅広い分野の学習にも意欲的に取り組む生徒。</p> <p>③ 中学校での諸活動や地域社会等の活動に積極的に参加した経験があり、入学後も様々なことに積極的に取り組む生徒。</p>

スクール・ポリシー（学校名：青梅総合高等学校（定時制課程））

グラデュエーション・ポリシー

社会の中で自信をもって活動し困難に直面した時に乗り越えていく姿勢をもつ生徒及び、周囲と関わりながら自分を見つめ直し必要に応じて変化していくことができる生徒の育成を目指すため、人と関わる力・自分を見つめる力・未来を切り拓く力の伸長を図る。

カリキュラム・ポリシー

- ①自然体験、農業体験、奉仕体験、就業体験などの体験学習を取り入れ、豊かな人間性と社会性を育む。
- ②習熟度別・少人数授業、補習・補講等を積極的に実施し、確かな学力と実践力を身に付けさせる。
- ③緑豊かで広大な校地、充実した施設・設備等を最大限に活用して、食・農・環境の教育を実施する。

アドミッション・ポリシー

- ①自分の進路について真剣に考え、自ら切り拓こうとする生徒
- ②体験学習や実習を通じて、農業、食品、環境、生活、福祉、家庭などについて学ぶ意欲がある生徒
- ③遅刻や欠席をしないで学校に通い、授業に真面目に取り組む生徒
- ④学校のルールやマナーを守ることができる生徒